

研究課題名	脳卒中後てんかんと後遺症の脳画像レジストリ研究
倫理委員会承認番号	289
当院の研究責任者（所属）	佐藤 達哉（脳神経内科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	<p>研究代表者 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史 共同研究機関・研究責任者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 岡山医療センター 脳神経内科 医長 奈良井恒 2. 関西医科大学附属病院 脳神経内科 教授 薬師寺祐介 3. 京都大学医学部附属病院 てんかん・運動異常生理学講座 特定教授 池田昭夫 4. 熊本大学医学部附属病院 脳神経内科 助教 松原崇一朗 5. 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 部長 川本未知 6. 埼玉医科大学国際医療センター 脳神経内科・脳卒中内 科教授 須田智 7. 近森病院 脳神経内科 部長 葛目大輔 8. 富山大学医学部附属病院脳神経外科 教授 黒田敏 9. トヨタ記念病院 脳神経内科 医長 鈴木淳一郎
本研究の目的	カルテ情報等を解析し、脳画像情報と脳卒中後の後遺症やてんかんの関連性を明らかにすることを目的としています。この研究の成果は、将来的に脳卒中後の後遺症やてんかんに対する治療に繋がることが期待されます
調査データの該当期間	2012年1月～2023年12月
研究の方法（対象者）	脳卒中又は後遺症・てんかんのために当院に入院し、脳画像検査を受けた方
研究の方法（使用する情報）	年齢、性別、既往歴、服薬歴、脳卒中分類、バイタルサイン、血液検査、画像検査、生理検査、神経症状、てんかん発作、後遺症・合併症、治療内容、脳血管障害再発、予後など
試料／情報の他機関への提供	共同研究機関でデータを特定の個人を直ちに識別することができないよう加工し、パスワードロックを行ったデータについて、セキュリティ対策が施され特定の関係者しかアクセスできない状態で代表機関（国立循環器病研究センター）の OneDrive にアップロードする。
個人情報の取り扱い	データの解析および研究成果の発表・公表においては、個人を特定できる形としない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	